

大宮第二公園インクルーシブ広場周辺整備 公民連携事業 検討概要資料

令和8年1月



埼玉県 都市整備部 公園スタジアム課

大宮公園の概要



「大宮公園」は大宮駅の東北、約1.5kmに位置しており、明治18年に開設した、県営公園の中では最も長い歴史を持つ公園です。桜やアカマツ、梅林が特徴的で年間を通じて多くの来園者で賑わいます。園内には、サッカー場、野球場、テニスコートなどの運動施設がありスポーツも公園の特徴の一つとなっています。

公園種別	広域公園
開設面積	67.8ha
所在地	さいたま市大宮区・見沼区





公民連携事業の目的

埼玉県では、大宮第二公園のチビッ子広場周辺において、インクルーシブ広場やジェンダー主流化の観点も踏まえた清潔なトイレなどを整備する「誰もが使いやすい公園づくり事業」を進めています。

これに合わせて、このエリア周辺の更なる魅力向上や賑わい創出、利用者ニーズへの対応などを目的として、公募設置管理制度（Park-PFI）を活用した公民連携事業の実現可能性を検討しております。



チビッ子広場（第二公園）



チビッ子広場東側（第二公園）



憩いの広場周辺（第三公園）

公募設置管理制度(Park-PFI)の概要

- 都市公園において飲食店、売店等の公園施設（公募対象公園施設）の設置又は管理を行う民間事業者を、公募により選定する手続き
- 事業者が設置する施設から得られる収益を公園整備に還元することを条件に、事業者には都市公園法の特例措置がインセンティブとして適用される



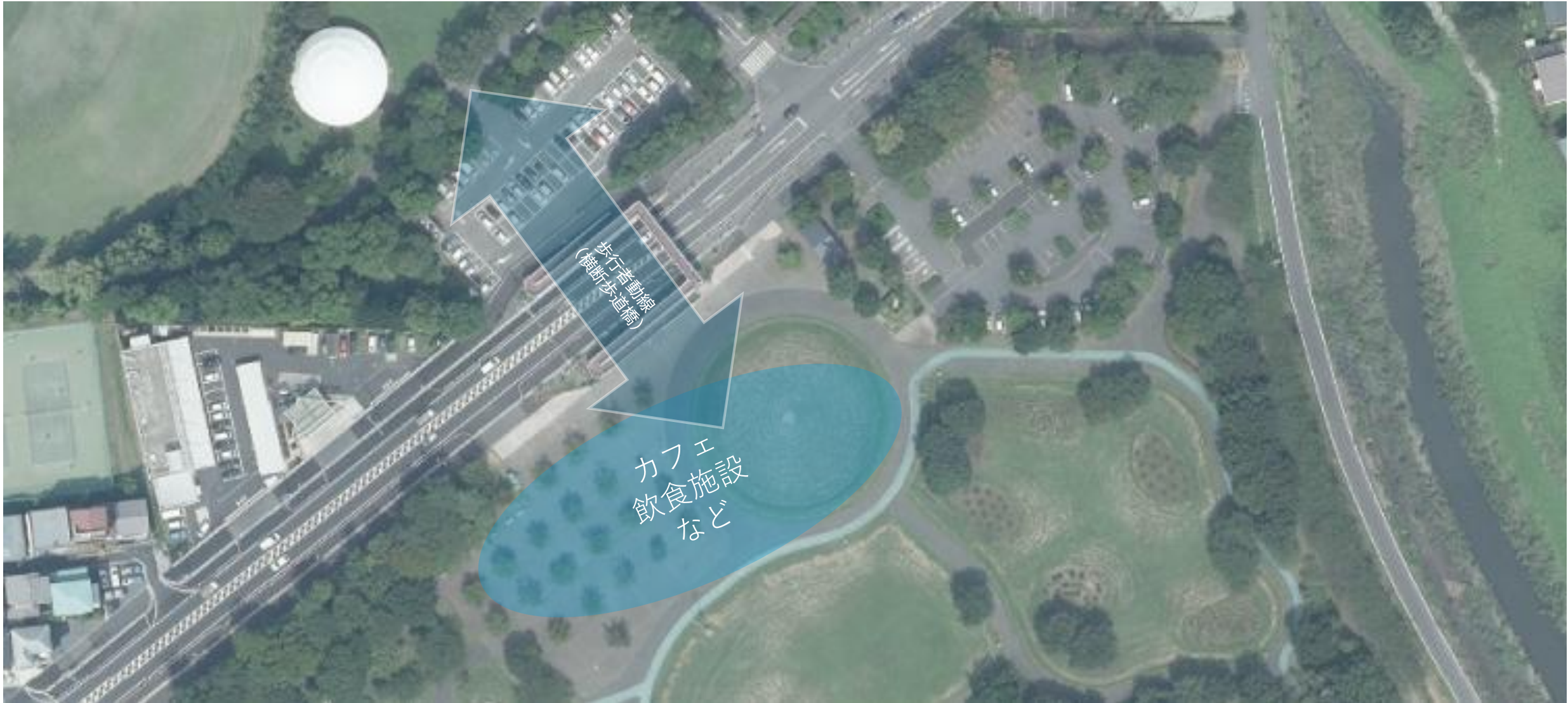
Park-PFIの活用によって促される効果

公園管理者側	公共部分の整備に収益を充当させる仕組が法定化され、選定プロセスが明確化になったことで、民間が参入しやすくなり、効果的・効率的な公園の再整備が促進される
事業者側	法律に基づく各種特例措置によって、公園という立地環境を活かしつつ、長期的な戦略をもって安定的な施設運営を行うことが可能となる
公園利用者側	公園の利便性が向上するとともに、公園の周辺も含めたエリアの魅力向上につながる

■「誰もが使いやすい公園づくり事業」ゾーニングのたたき台（大宮第二公園）



■ 「誰もが使いやすい公園づくり事業」ゾーニングのたたき台（大宮第三公園）

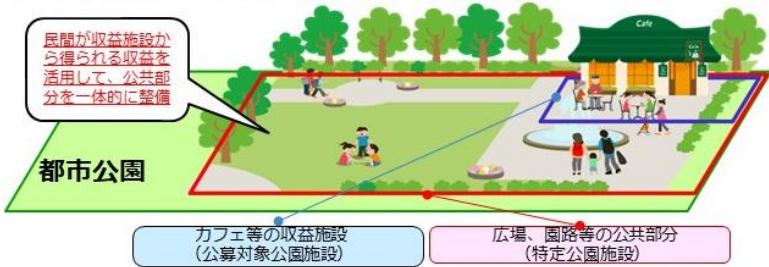


※検討段階での想定であり、決定したものではありません。

※検討段階での想定であり、決定したものではありません。

■公募設置管理制度（P-PFI）における施設イメージ（案）

区分	具体施設イメージ
公募対象公園施設	売店（コンビニ等）、飲食店（カフェ等）
特定公園施設	レストハウス（休憩所・授乳室等）、トイレ、屋内運動施設等



■運営管理パターン（案）

事業手法	管理範囲	費用負担
P-PFI	公募対象公園施設のみ	P-PFI事業者のみ
P-PFI+管理許可	公募対象公園施設と周辺施設（一部）	P-PFI事業者のみ 又は P-PFI事業者+県
P-PFI+指定管理	公募対象公園施設と周辺施設（全部）	P-PFI事業者+県